

長野県地域福祉活動計画

信州ふっころプラン

〔計画期間〕令和2年度（2020年度）－令和4年度（2022年度）

令和2年度の取組紹介



信州ふっころプランは、

社会福祉法に基づいて長野県が策定した長野県地域福祉支援計画をふまえ、
民間福祉関係者が県域で地域福祉を推進していくため、
協働で取り組む事項を掲げたアクションプランです。

行政計画

長野県地域福祉支援計画

〔基本理念〕

ともに生きる
ともに創る
地域共生・信州

地域福祉の推進

民間計画

信州ふっころプラン

〔共通目標〕

「ともに生きる ともに創る
地域共生・信州」の実現に向け、
発信と実践を深化させ
あんしん未来を創造します。

信州ふっころプラン推進会議

信州ふっころプラン 令和2年度の取組紹介

信州ふっころフェスティバル

「ともに生きる」「ともに創る」地域共生社会を目指して、県内の福祉関係団体がともに歩む方向性を示した「信州ふっころプラン」を手に、様々な個性と可能性を持った人々が、共生とふくしの未来をみんなで感じる集いとして開催。



「介護の日」スペシャルトーク
～若者たちと未来を語る～

第1回長野県介護技術コンテスト
(ケアコン)
最優秀賞 チームレインボー



令和2年11月3日 オンライン開催 視聴者2,600人

信州ふっころフェスティバル2020コンセプト

「ともに生きる」を発信する

信州の自然と風土のなかで、様々な個性を持った人々が「ともに生きる」「ともに創る」共生社会を目指して。信州ふっころフェスティバルは、「ごちゃまぜ」の力を原動力に、共生とふくしの未来をみんなで感じる集いです。



「福祉・介護の魅力発信」

「他分野と連携『ごちゃまぜ』パワー」

「地域や福祉の『課題解決』に挑戦」

信州ふっころプラン推進会議

併催 第69回長野県社会福祉大会／介護の日県民のつどい

初めてのケアコンを開催し、他団体との連携で、介護を目指す学生や現場で働いている介護職員が、いきいきと輝いている姿を地域社会に発信することができ、参加者のモチベーションもアップしました。継続的にケアコンに取り組むことで、介護にかかる関係団体や介護職員がつながりあい、共に介護福祉について考え盛り上げていく力になることを期待したいです。

(長野県介護福祉士会 柳澤会長)

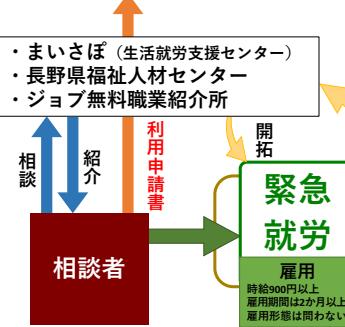
緊急就労支援事業

令和2年度支援実績 支援者数 201人 助成額 17,570,439円

緊急就労支援事業フロー



長野県社会福祉協議会



新型コロナウイルスの影響による失業者等を支援するため、官民共同であんしん未来創造基金を創設し、生活就労支援センターまいさぽ等の相談員が関わることでオーダーメイドの就労支援に取り組んでいます。

口ナ禍による解雇・雇止めの方、業種によっては人手不足による過重労働の実態などの労働相談があり、早期に安定雇用につなげる仕組みが必要でした。今回は、日常的に地域づくりや災害ボランティア等で連携する県的ネットワークにより、速やかに相互の強みを活かした取り組みが実現できました。
(連合長野 岩崎副事務局長)

*長野県災害時支援ネットワーク NPO、社協、生協、連合、JC、シニア、共同募金、弁護士会等により災害時に円滑な支援ができるよう構成

協 働 の 取 組 が 進 ん で い ま す

防護服プロジェクト

13事業所が参加

災福ネット等が呼びかけ、新型コロナウイルス感染症予防用の防護服の確保を障がい者就労支援事業所の仕事づくりにつなげて実施。

*長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会 官民22団体で構成。「長野県ふくしチーム員」を養成し災害時に派遣。



あんどわーく利用者の作業風景

職員と共同で作業を進めます

復興!おもいで“おかえし”プロジェクト

6事業所が参加（令和3年4月20日現在）

令和元年東日本台風で被災をしてしまったたくさんの思い出がつまった写真。ボランティアによる写真洗浄活動に障がい者就労支援事業所の仕事としての取組も加わり、住民にお返しする

活動を展開しています。



エコーンファミリー利用者の作業風景
丁寧にアルバムから写真を切り取ります



大学生が写真洗浄の技術を熟練
のボランティアから教われます

「防護服プロジェクト」や「復興！おもいで“おかえし”プロジェクト」は、社会的課題解決の一翼を担う仕事であったため、障がいがある方々もやりがいを持ち、自信にもつながっていきました。今後も、県的団体をはじめ様々な地域住民・団体・企業等とも連携し、一人の人間として役割を持ち、自分らしく活躍できる場が創出されることを願います。

（長野県セルフセンター協議会 小池理事長）

総合的な権利擁護支援

生活様式や家族のあり方の変化により世帯の単身化が進む一方、地縁、血縁関係の希薄化により身寄りがない人が増えてきており、県内の社会福祉協議会が公益活動として共同で取り組む「長野県あんしん創造ねっと」の入居保証事業の利用が増加しています。また、医療や介護といった命と暮らしにかかわる重要な場面でいわゆる保証人が確保できず困難に陥る状況が発生しています。この課題に対して行政、医療、福祉、司法等の関係機関の連携を促すため、職能団体が調査・研究を行っています。



身寄りプロジェクト(南箕輪村)



総合的な権利擁護セミナー（グラフィックレコーディング）

長野県社会福祉士会では、2018年度からこの課題に対するプロジェクトを立ち上げ、「住まう」権利が阻まれたり、課題となった事例に関する実態調査などを行い、検証・研究しています。ソーシャルワーク実践として社会福祉士が課題を再確認しながら、身寄りなき時代の権利擁護支援に関し、多機関(行政・医療・福祉・司法等)と問題を共有化し、協働して取り組む提案をしていく予定です。

（長野県社会福祉士会 佐藤福祉活動委員長）

I 「ともに生きる」を発信する

① 「ごちゃまぜ」の力をまちづくりの原動力に

○多様な個性を認め合う「ごちゃまぜ」の力を原動力に、共生の地域・職場・まちづくりを推進します

■ 取組イメージ

社会教育と福祉の連携



- 公民館活動など社会教育活動との連携を深め、住民が地域の多様性や生活課題を学び解決のために行動する取組を、県域や市町村域で応援

多様な産業と「就労支援」で連携



- 農協、生協、企業等と福祉施設やまいさぽが就労支援で連携
- 地場産業や商店を支え、まちづくりに貢献

まちづくりボランティアセンター機能の確立と充実

<大切にしてきたもの>

- 自発性、手づくり
- 福祉当事者参加
- 地域コミュニティとの連携



<チャレンジしたいこと>

- 社会教育活動との連携強化
- まちづくりへの貢献
- インターネットの活用

I 「ともに生きる」を発信する

② 福祉・介護の魅力発信とイノベーションの促進

○若者たちのアイディアを積極的に採り入れ、福祉・介護の魅力を発信し、学びとイノベーションを促進します

■ 取組イメージ

共生みらいアイディアコンテスト

福祉、地域の
解決したい
課題提供

解決の
アイディア、
試作品づくり

共同研究
ヒアリング
見学

高校・大学等
生涯学習団体
企業等
試作品作り
に協力

「クラウド」 活用の促進

信州ふっころフェスティバル



- 長野県社会福祉大会
- 「介護の日」県民の集い
- アイディアコンテスト審査・表彰等

福祉関係者
福祉当事者
学生、教育
関係者
企業
関係者

幅広い県民の参加

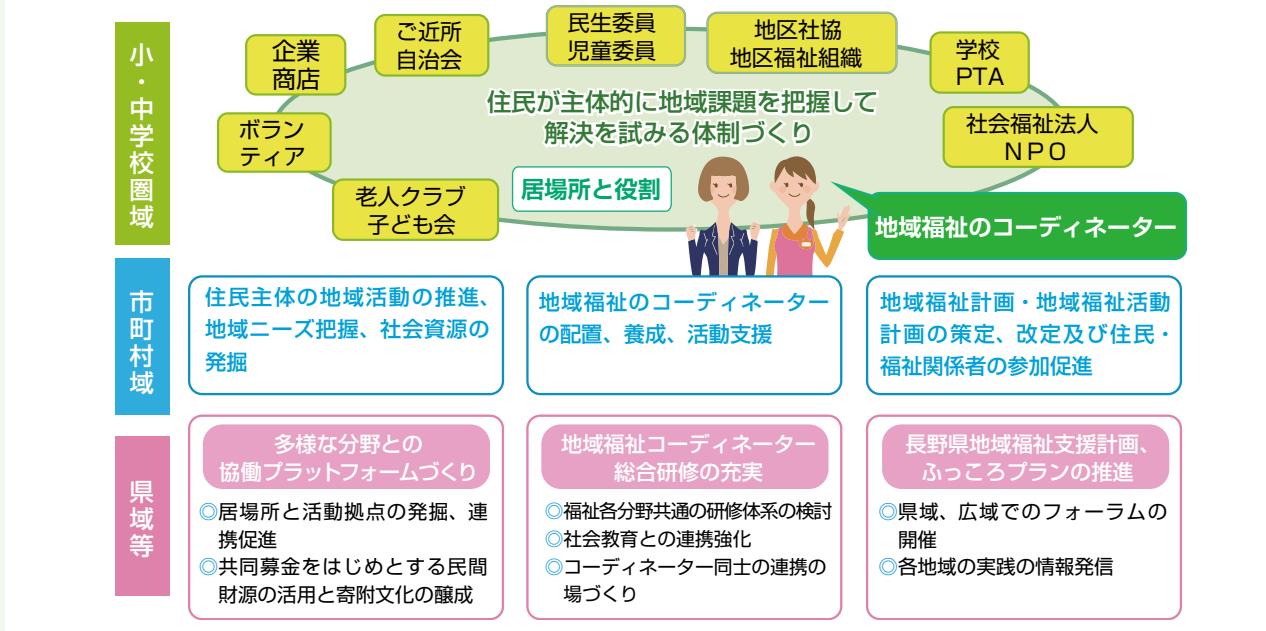
福祉の学びのプラットフォームづくり

II 「ともに創る」を実践する

③ 身近な地域で共生社会の実現を目指して

- 一人ひとりの個性を尊重する居場所づくりと、誰もが活躍できる役割づくりをご近所福祉で実践します

■ 取組イメージ

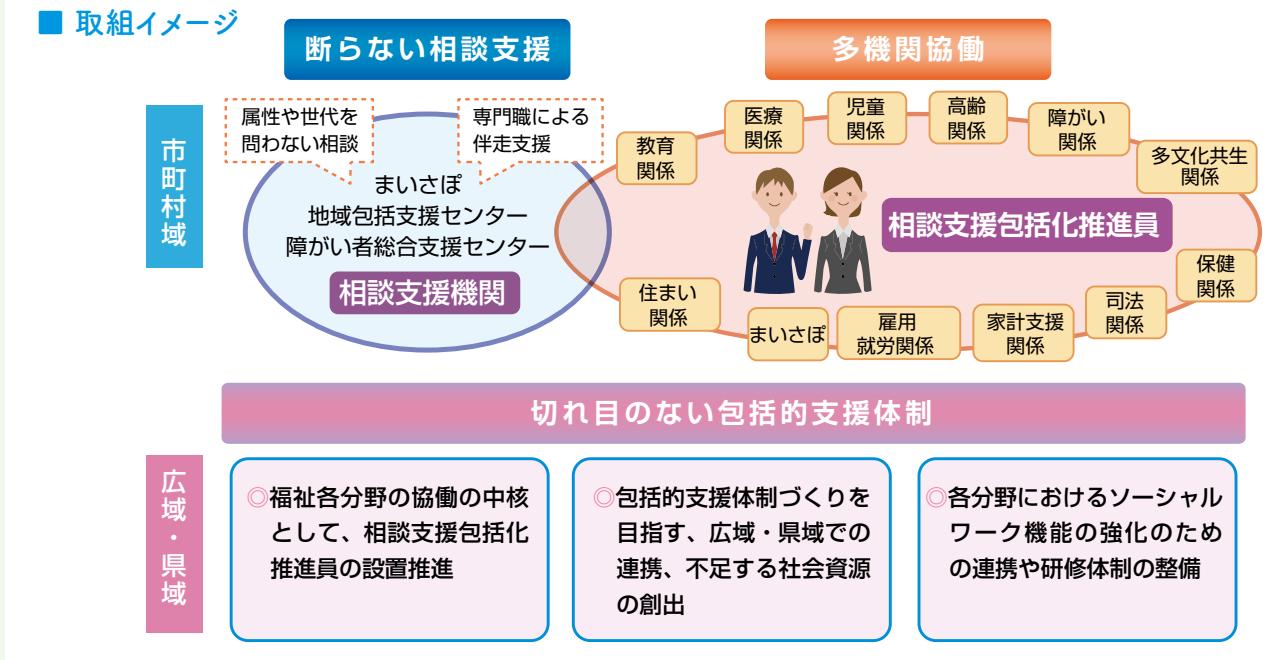


II 「ともに創る」を実践する

④ 断らない相談支援に向けた包括的支援体制づくり

- 断らない相談支援と多様で継続的な伴走支援による、包括的な支援体制づくりを推進します

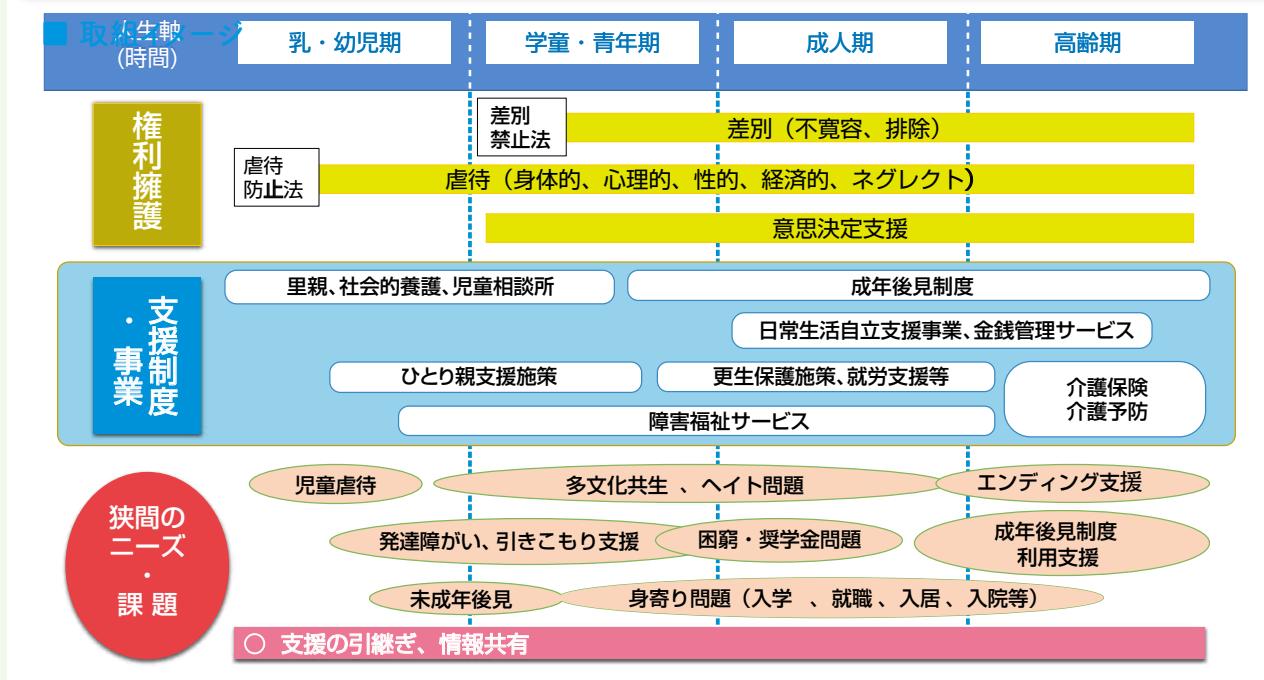
■ 取組イメージ



II 「ともに創る」を実践する

⑤ ライフステージに沿った総合的な権利擁護体制づくり

- 誕生から終末期を迎えるまでの総合的な権利擁護体制の構築を目指します



II 「ともに創る」を実践する

⑥ 福祉を支える人を「育てる・支える」仕組みの充実

- 福祉人材の確保・育成・定着のため、地域を基盤に福祉関係者の協働による取組を推進します

■ 取組イメージ

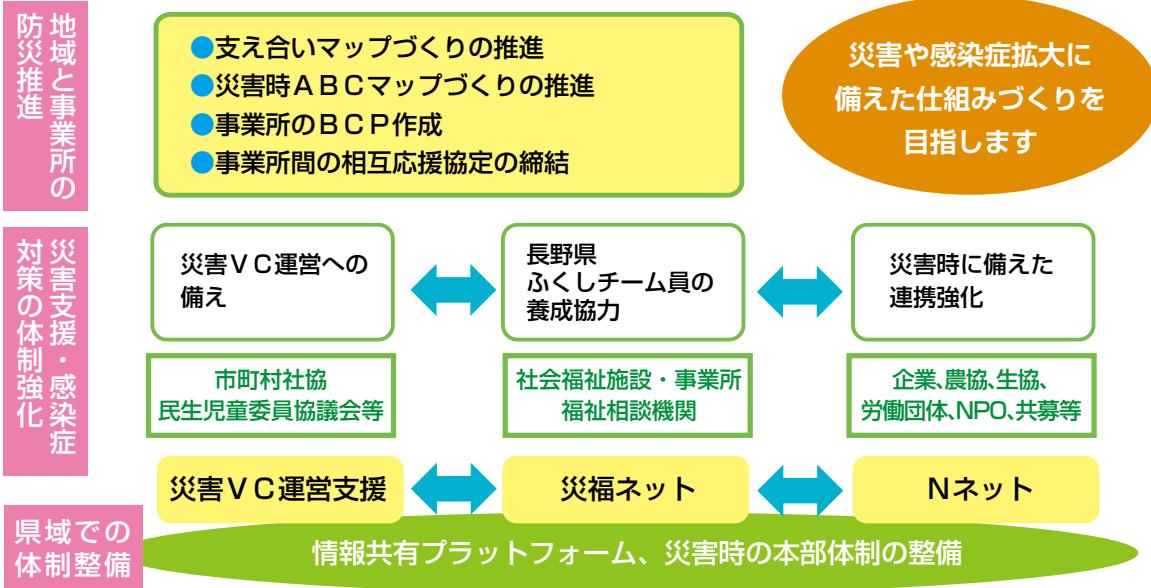


III あんしん未来を創造する

⑦ みんなで取り組む、災害に備えたあんしんの仕組みづくり

●災害時に力を発揮した縦割りを超えた協働。この取組を継続性のある仕組みに

■ 取組イメージ



III あんしん未来を創造する

⑧ あんしん未来創造センターの設立を目指して

●新たな「あんしん」支援の創造拠点として、「あんしん未来創造センター」の設立を目指します

■ 取組イメージ



信州ふっころプラン 2020-2022

信州ふっころプラン推進会議

地域生活課題に係る各分野の県的団体 (社会福祉法第4条)	長野県救護施設協議会／長野県高齢者福祉事業協会／長野県宅老所・グループホーム連絡会／長野県老人保健施設協議会／長野県児童福祉施設連盟／長野県保育連盟／長野県母子生活支援施設連盟／長野県身体障害者施設協議会／長野県知的障がい福祉協会／長野県せいしれん／長野県セルフセンター協議会／きょうされん長野支部／長野県社会福祉法人経営者協議会／長野県ケアハウス協議会／長野県社会福祉事業団／長野県身体障害者福祉協会／長野県肢体不自由児者父母の会連合会／長野県視覚障害者福祉協会／長野県聴覚障害者協会／長野県信鈴会／長野県難病患者連絡協議会／日本筋ジストロフィー協会長野県支部／長野県里親会連合会／長野県ひとり親家庭等福祉連合会／長野県精神保健福祉会連合会／長野県手をつなぐ育成会／認知症の人と家族の会長野県支部／長野県遺族会／長野県自閉症協会／日本てんかん協会長野県支部／長野県社会福祉士会／長野県介護福祉士会／長野県精神保健福祉士協会／長野県介護支援専門員協会／長野県医療ソーシャルワーカー協会／長野県相談支援専門員協会／長野県作業療法士会／長野県理学療法士会／長野県言語聴覚士会／日本福祉施設士長野県支部／長野県はり灸マッサージ師会／長野県子ども会育成連合会／長野県老人クラブ連合会／長野県長寿社会開発センター／信州くらしの支えあいネットワーク／長野県医師会／長野県歯科医師会／長野県薬剤師会／長野県看護協会／長野県栄養士会／日本赤十字社長野県支部／長野県精神保健福祉協議会／長野県精神科病院協会／長野県高齢者生活協同組合／長野県障がい者スポーツ協会／長野県介護福祉士養成施設連絡会／介護労働安定センター長野支部／長野県健康づくり事業団／長野県将来世代応援県民会議／長野県同和教育推進協議会／部落解放同盟長野県連合会／長野県人権擁護委員連合会／長野県保護司会連合会／長野県保護観察協会／長野県司法書士会／成年後見センター・リーガルサポートながの／日本司法支援センター（法テラス）長野地方事務所／長野県防犯協会連合会／長野県交通安全協会／“社会を明るくする運動”長野県推進委員会／信州豊かな環境づくり県民会議／長野県連合婦人会／長野県男女共同参画推進県民会議／長野県PTA連合会／長野県小学校長会／長野県中学校長会／長野県特別支援学校長会／長野県高等学校長会／長野県私立中学高等学校協会／長野県高等学校PTA連合会／長野県国公立幼稚園・こども園長会／長野県農業協同組合中央会／日本青年会議所北陸信越地区長野ブロック協議会／日本ボイスカウト長野県連盟／ガールスカウト長野県連盟／国際ロータリー第2600地区／長野県国際化協会／長野県国民健康保険団体連合会／長野県経営者協会／長野県商工会議所連合会／長野県商工会連合会／長野県中小企業団体中央会／長野県生活協同組合連合会／長野県NPOセンター／長野県みらい基金／日本労働組合総連合会長野県連合会
地域福祉を推進する団体	市町村社会福祉協議会（社会福祉法第109条） 長野県社会福祉協議会（社会福祉法第110条） 長野県共同募金会（社会福祉法第112条） 長野県民生委員児童委員協議会連合会（民生委員法）

〈関連する県域ネットワーク〉

信州あんしんセーフティネット事業（長野県社会福祉法人経営者協議会）／長野県あんしん創造ねっと（県内社協公益事業）
長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会（災福ネット）／長野県災害時支援ネットワーク（Nネット）

発行 信州ふっころプラン推進会議 発行日 令和3年4月

事務局 社会福祉法人 長野県社会福祉協議会

〒380-0936 長野市大字中御所字岡田98番地1 長野保健福祉事務所庁舎内
TEL. 026-228-4244 FAX. 026-228-0130 <http://www.nsyakyo.or.jp/>